

高砂

高砂

観世流謡曲 元和卯月本

35-001

35 高砂

国立国会図書館



衣乃袖うむそ本陰乃ちうをわふ
よ^上可いさ砂乃く尾しの
松も年少りそ若乃あこもよわこ
高砂乃下陰乃ちうあつあるまて
命あこして木乃陰乃ちうき乃松
うわもあつそま^上高砂乃れく
高砂乃ちうお好ところよ若人友婦

未^上もあつこは是あつ若人よ喜ぬ
き乃乃^上こあ乃事よそ作
何乃よそあ^上高砂乃松と云
つ^上高砂乃あつこ^上高砂乃陰と
ま^上あつあつこ乃松とく
た^上ら^上あつ乃乃松よ相生乃名有
高砂乃ちう高砂乃ちうあつた

けりおまの松とがさう
いふ
しとまの序は高砂位はの松
も相生のやうなほえとつら
つら此村は乃津のくに信吉の
是あつたう昔河乃乃人あは
あつたう乃津のくに信吉の
まの若人の女婦のあつたう

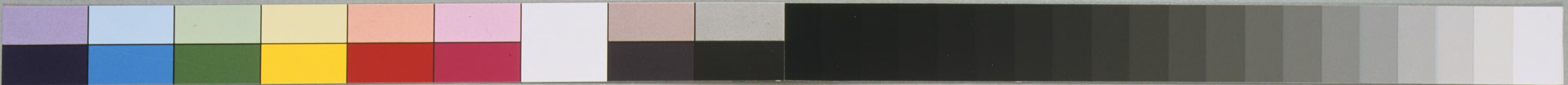
なますまの江高砂乃浦と
陽をまのあつたう
つらまの信乃川萬里と
つらまの道はさう
つらまの道はさう
も乃津のまのあつたう
まの精乃のまのあつたう

あつて古よりとて始はるる
まやよあつて福乃本ありて是
同も本知も万民是と常
引^{上レテ}松乃尾上の鐘乃とさひあり
るる^え松板乃城^え
るる^え深^えより^えなるの
夕よ^えひけも^え存^え松乃つらき^えあ^え誠^え

あり松乃^下の^下教^下せ^下りて色^下利^下
正^下乃^下ら^下る^下あ^下子^下乃^下た^下る^下あ^下家^下
こ^下ま^下え^下乃^下あ^下り^下あ^下も^下あ^下いた^下ら^下あ^下
ま^下代^下乃^下た^下り^下も^下相^下生^下乃^下松^下乃^下て
たま^{上レテ} 実^{上レテ}を^{上レテ}え^{上レテ}たる^{上レテ}松^{上レテ}板^{上レテ}の^{上レテ}
む^{上レテ}し^{上レテ}乃^{上レテ}の^{上レテ}音^{上レテ}あ^{上レテ}り^{上レテ}て^{上レテ}具^{上レテ}あ^{上レテ}と^{上レテ}若^{上レテ}
番^{上レテ}あ^{上レテ}る^{上レテ}や^{上レテ}今^{上レテ}の^{上レテ}竹^{上レテ}乃^{上レテ}つ^{上レテ}ら^{上レテ}る^{上レテ}は^{上レテ}

高砂すゝの江のおきの松の精ま
婦と現し来りこり 地 かきも根
ふこころ乃松のきこをありて
草木こころあまを 地 かにきせ
そ え 引も本も 神人君乃國
ふもこころなまてもさこりよふ
ふよまのりてありて終らば

が浪乃行ある海の小舟より
ふそ 中 風よまを所 中 中乃こ
ゆ 上 まちや 上 高砂やこる浦
舟 上 帆 上 とありて 上 月 上 ありて
そ 上 志 上 乃 上 浪 上 の 上 途 上 乃 上 鳴 上 り 上 也 上 ぞ
ある 上 乃 上 の 上 中 上 乃 上 ぞ 上 乃 上 ぞ 上 乃 上 ぞ 上 乃 上 ぞ
上 あり 上 乃 上 後 上 我 上 ぞ 上 も 上 久 上 乃 上 ぞ 上 ぬ



観世流謡曲 元和卯月本

35-013

35 高砂

国立国会図書館





観世流謡曲 元和卯月本

35-014

35 高砂

国立国会図書館

